

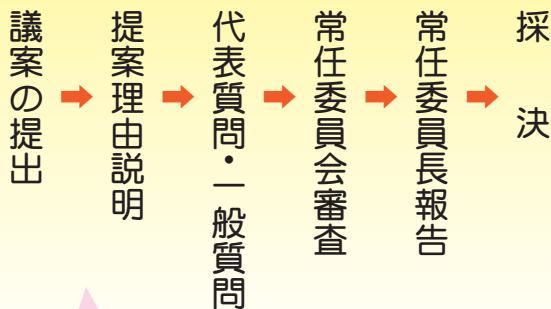
## 大牟田市議会の仕組みと流れ

市議会には、定期的に行われる定例会と必要に応じて開かれる臨時会があります。

本会議では、市長から議案の説明が行われ、各常任委員会での審査を経て、採決が行われます。各常任委員会の審査では、各所管の議案について協議し、質問や意見・要望がなされます。

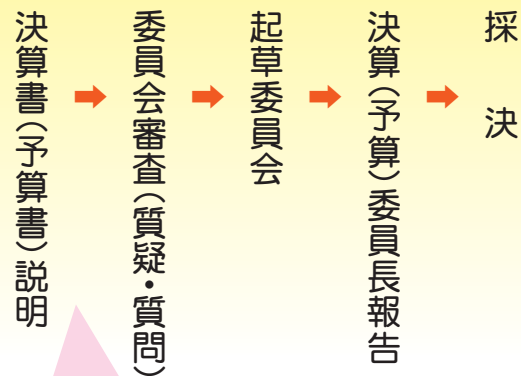
\*主なものを記載

### 本会議の流れ\*



※大牟田市議会では、年に4回(6月、9月、12月、2月)に定例会が開催されます。

### 決算及び予算特別委員会と採決の流れ\*



※9月と2月の定例会の期間中、9月には決算特別委員会、2月には予算特別委員会が開催され、決算・予算議案の審査が行われます。

#### ○常任委員会

議案や市民から提出された請願・陳情の審査、所管事務の調査などを行います。

#### ○広報広聴委員会

広報部会と広聴部会の2つの部会に分かれており、広報部会は市議会だよりを年4回発行しています。

広聴部会は議会報告会(地域住民や職域団体を対象)で聞き取った意見を整理し、市長へ提出しています。

## 議会改革度ランキング県内3位、九州11位、全国126位

#### ○議会改革度ランキング

早稲田大学マニフェスト研究所が全国の地方議会への調査を基に、「情報共有」、「住民参画」、「機能強化」の重点3分野において、それぞれの取組を評価し点数化した順位を発表しています。

今回の調査には全国1,788議会中1,355議会(回答率75.8%)が回答し、大牟田市議会は全国で126位、九州・沖縄地区11位、福岡県内では3位となっています。

#### ○大牟田市議会の取組

大牟田市議会は、議会基本条例を平成22年12月に制定し、議会改革を進めてきました。その中の市民意見の聴取では、地域で行う議会報告会に

加え、令和3年度から新しい試みとして、若い世代の声を市政運営に反映させたいという趣旨の下、未来を担う高校、有明高専、帝京大学の学生との意見交換会を実施しました。意見交換会では多くの意見等が出されるなど、有意義な意見交換を行うことができました。

令和3年度末には、地域や学生の皆さんから出た意見等を整理し、市長へ提出しました。このような取組をはじめ、学生の皆さんが積極的にまちづくりに参加することは、若者の定住にもつながるものと思われます。

大牟田市議会としては、議会改革度ランキングに一喜一憂することなくこれからも独自の議会改革を進めていきます。